

日本宗教学会
第43回学術大会

期 日 昭和59年9月14日(金)～17日(月)
場 所 皇學館大學(三重県伊勢市)
TEL 0596-22-0201

お知らせ・お願い

1. 受付にて名札をお受けとり下さい。諸費用未納の方はお納め下さい。
2. お荷物は所定のクロークを御利用下さい。
3. 受付に学会本部が出張しておりますので、学会費未納の方はお納め下さい。
4. 発表の1、2番前にはその部会々場へおいで下さい。
5. 研究発表は1人15分、質問時間は5分となっております。発表時間の厳守をお願い致します。
6. 研究発表のレジュメ(1,600字程度)を部会責任者にお渡し下さい。
(9月16日午後5時締切。以後は一切受けつけませんので御注意下さい。)
なお、英文タイトルは編集部にて修正させていただくばあいがあります。
あらかじめ御了承下さい。
7. 自動車で御来場の方は所定の駐車場を御利用下さい。
8. 9月15日、16日は食堂をひらきます。食券を受付にて販売いたしておりますので予め御購入下さい。

日 程

9月14日(金)

学会賞選考委員会 (倉陵会館・第一会議室)	12:00~14:00
公開講演会 (記念講堂)	14:00~16:00
「古代エジプトの神々——日神崇拜を中心として」	三笠宮 崇 仁 殿下
神宮舞楽 (記念講堂)	16:15~16:30
理事会 (倉陵会館・大会議室)	17:00~19:00

9月15日(土)

開 会 式 (2号館・231教室)	9:30~10:00
研 究 発 表 (2号館・各教室)	10:00~12:00
評 議 員 会 (倉陵会館・大会議室)	12:00~13:00
研 究 発 表 (2号館・各教室)	13:00~15:20
記念写真撮影 (記念講堂前)	15:40~
総 会 (2号館・231教室)	16:00~
懇 親 会 (倉陵会館・食堂)	17:00~19:00

9月16日(日)

研 究 発 表 (2号館・各教室)	9:20~12:00
編 集 委 員 会 (倉陵会館・第一会議室)	12:00~13:00
研 究 発 表 (2号館・各教室)	13:00~17:00
閉 会	17:00

9月17日(月)

見 学 旅 行

第 1 部会 (212教室)

9月15日(土) 午前(10:00~12:00)

1. 『論考』の「語りえないもの」と「私的言語」論
2. 宗教文献における言語の諸機能
3. 非日常性の顕現状況
4. エマソンの生死観についての一考察
5. 現代宗教の独自性と多様性について
6. 構造と体系

星川 啓 慈 (図書館情報大)
深澤 英 隆 (東 大)
前田 毅 (鹿児島大)
宮田 元 (天理大)
管井 大 果 (八代学院大)
井門 富二夫 (筑波大)

9月15日(土) 午後(13:00~15:20)

7. 宗教学と平和学
8. 神話における構造と犠牲
9. 宗教的譬喩のパラドックス
10. 記号論と言霊論
11. 言葉と宗教
12. 姉崎正治の立場と方法
13. 地蔵像違憲訴訟について

葛西 実 (I C U)
和田 俊 昭
遠山 諦 虔 (日 大)
鎌田 東 二 (国学院大)
森 哲 郎 (関西学院大)
星宮 智 光 (聖母女学院短大)
村上 重 良 (慶 大)

9月16日(日) 午前(9:20~12:00)

14. 西洋中世文学に見られる宗教
15. 宗教的合理性と経済的合理性
16. 宗教と経済倫理
17. デュルケーム宗教社会学の基底をめぐって
18. 現象学と神学について
19. 多神教の再検討
20. 宗教と「人間化」Hominization
21. 信仰動態現象について

長井 英 子 (東 大)
金井 新 二 (東 大)
芹川 博 通 (淑徳短大)
山崎 亮 (東北大)
鑑本 光 信
ヤン・スィングドー (南山大)
田丸 徳 善 (東 大)
楠 正 弘 (東北大)

9月16日(日) 午後(13:00~17:00)

22. 共同体とことば
23. Individuation と「秘密」
24. 聖なる時間・空間について
25. R. オットーと宗教史
26. 政教分離に挑む「公民宗教」論
27. 宗教的平和主義の諸類型
28. 宗教意識における連続性と非連続性
29. 信仰治療としてのロイヤル・タッチ
30. 深層としての母なるもの
31. 宗教心理研究への行動科学的アプローチ
32. 「無我」の心理発達史的考察

島田 裕 巳 (日本学振)
井 桁 碧 (聖心女大)
荒木 美智雄 (東京理科大)
堀越 知 巳 (早 大)
佐木 秋 夫 (国民文化会議)
中野 毅 (創 価 大)
清水 富 雄 (皇学館大)
小野 泰 博 (図書館情報大)
大越 愛 子 (京都産大)
西田 隆 男 (大 正 大)
河東 仁 (桜美林短大)

第 2 部 会 (211教室)

9月15日(土) 午前 (10:00~12:00)

1. 後期シェリングについて
2. シェリングにおける絶対者と有限者について
3. フッサールの生活世界について
4. ホワイトヘッドにおける「個」の問題について
5. ドイツ時代のP. ティリッヒ
6. O. F. ボルノーにおける人間の生と宗教

岡村 康夫 (舞鶴高専)
 諸岡 道比古
 気多 雅子 (同朋大)
 菱木 政晴 (西山短大)
 藤本 浄彦 (仏大)
 田辺 正英 (富山医薬大)

9月15日(土) 午後 (13:00~15:20)

7. アウグスティヌスにおける時間についての研究の視点
8. クザーヌスにおける《見ること》と《語ること》
9. 『知ある無知』における神理解の構造
10. キルケゴールにおける《瞬間》の一考察
11. 「理性の神話学」について
12. 神論における無神論
13. ヤスパーズ仏教観の超克

小阪 康治 (早大)
 酒井 紀幸 (早大)
 山下一 道 (独協大)
 北田 勝巳 (大阪電通大)
 佐々木 亮 (東京理科大)
 小川 圭治 (筑波大)
 玉城 康四郎 (日大)

9月16日(日) 午前 (9:20~12:00)

14. ソクラテスの宗教性の外延について
15. プラトンとアリストテレスの神
16. アリストテレス『哲学について』の宗教問題
17. アレクサンドリアのフィロンと「自然法」について
18. バークリの神
19. スピノザの論理における内在的思惟
20. ライプニッツにおける創造と自発性
21. タウマとポボス

保坂 幸博 (東海大)
 角田 幸彦 (明大)
 丸野 稔 (早大)
 石川 悦久 (早大)
 酒井 サヤカ (日本歯科大)
 安中 隆徳 (早大)
 岡部 英男 (早大)
 小山 宙丸 (早大)

9月16日(日) 午後 (13:00~17:00)

22. バスカル「メモリアル」について
23. 『純粹理性批判』におけるカントの自由論
24. I. カントにおける形而上学の問題
25. カント哲学における「聖なるもの」
26. 若きヘーゲルにおける“宗教から哲学へ”の転回
27. ヘーゲルの芸術宗教論について
28. ヘーゲル左派によるキリスト教批判の諸相
29. ハイデッガーの転回についての一考察
30. ハイデッガーの現有分析と唯識仏教
31. ハイデッガーの思索
32. ヤスパーズにおける神の位置づけをめぐって
33. 軽慢と superbia

宮 永 泉 (大谷大)
 保 呂 篤彦 (筑波大)
 木 村 勝彦 (筑波大)
 佐々木 眞由美 (京大)
 八 田 隆 司 (東海大)
 門 脇 健 (京大)
 寺 田 ひろ子
 平 田 雅 (大谷大)
 谷 口 静 浩 (京大)
 松 丸 壽 雄 (京大)
 加 藤 嘉 夫 (道都短大)
 稲 垣 不二麿 (愛知大)

第 3 部 会 (223教室)

9月15日(土) 午前 (10:00~12:00)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. パーソナルコンピューターと聖書研究 | 伊藤 利行 (筑波大) |
| 2. ヨハネ福音の構成と資料の思想 | 土戸 清 (東北学院大) |
| 3. カルメル会改革者アヴィラの聖テレジアにおける現存する神の神秘 | 澤田 愛子 (三重県立看護短大) |
| 4. シュライエルマッハーの初期キリスト論 | 長江 弘晃 (日大) |
| 5. R. プルトマンと「宗教」 | 土屋 博 (北大) |
| 6. M. ヴェーバー「古代ユダヤ教」とカスピの批判 (1922) | 高野 晃兆 (大阪府立工高専) |

9月15日(土) 午後 (13:00~15:20)

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 7. 創世記2章4節について | 定形 日佐雄 (プール学院短大) |
| 8. ノアの呪い (創世記9:18-27) | 山我 哲雄 (埼玉大) |
| 9. ルターにおける「神の言葉」の概念について | 竹原 創一 (東女短大) |
| 10. ベルジャエフのキリスト教信仰 | 田口 貞夫 (東大) |
| 11. バルトの『ロマ書』における「信仰」をめぐって | 佐々木 徹 (東北大) |
| 12. 現代解釈学におけるテキスト理解について | 小林 恵一 (関西外大) |
| 13. プロセス神学の問題点 | 森田 雄三郎 (同大) |

9月16日(日) 午前 (9:20~12:00)

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| 14. 神の全能について | 矢内 義顕 (早大) |
| 15. 聖書の贖罪精神と奇蹟をめぐって | 木原 範恭 (近畿大) |
| 16. 『自由意志論』中のアウグスティヌスの「自由意志と恩寵」 | 塩路 憲一 (大阪市大) |
| 17. クザーヌスにおける〈疑いの複数性〉をめぐって | 八巻 和彦 (和歌山大) |
| 18. マイスター・エックハルトの思惟構造に於ける“unum”の問題 | 田島 照久 (明星大) |
| 19. ミゲル・デ・モリノスの「静寂主義」とその〈文体〉 | 鶴岡 賀雄 (早大) |
| 20. レッシングの『カルダーヌス弁護』における宗教理念 | 玉井 実 (東京工芸大) |
| 21. モッター・サドラーの神秘思想における輪廻 (tanāsukh) | 鎌田 繁 (東京外大) |

9月16日(日) 午後 (13:00~17:00)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 22. G. マルセルの具体哲学 | 棚 次 正 和 |
| 23. ニーチェにおける「世界」の諸相 | 伊藤 聡 (大阪外大) |
| 24. ニーチェにおける超人の問題 | 中路 正恒 (京大) |
| 25. 量的規定と質的規定 | 大屋 憲一 (大谷大) |
| 26. キェルケゴールにおける「自由」について | 築山 修道 (大谷大) |
| 27. キェルケゴールの実存思想 | 荒井 優 (愛知大) |
| 28. キェルケゴールにおける「閉鎖性」の問題 | 西倉 直樹 (東北大) |
| 29. キェルケゴールにおける主体性の概念 | 谷口 郁夫 (筑波大) |
| 30. S. キェルケゴールにおける歴史性の意味 | 倉内 利美 (筑波大) |
| 31. セーレン・キェルケゴールの「罪」の定位 | 結城 敏也 (ICU) |
| 32. 実存と他者 | 谷口 龍男 (早大) |

第 4 部 会 (222教室)

9月15日(土) 午前 (10:00~12:00)

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 1. Sambandha | 茂木 秀 淳 (信 州 大) |
| 2. クールマ・プラーナの形而上説 | 木村 俊 彦 (東 海 女 大) |
| 3. Bhāmati 研究 | 島 岩 (名 大) |
| 4. 『Mahāmudrātilaka-tantra』の系譜 | 島田 茂 樹 |
| 5. ウダーナにおけるモノローグ的性格 | 塚本 厚 志 (愛知学院大) |
| 6. 中観学派の虚妄 | 八力 広 喜 (北海道武蔵女短大) |

9月15日(土) 午後 (13:00~15:20)

- | | |
|---------------------------------|------------------|
| 7. 空思想と縁起の語義解釈 | 江島 恵 教 (東 大) |
| 8. ヨーガ学派と仏教との交渉 | 雲井 昭 善 (仏 大) |
| 9. 仏と法の問題提起 | 千明 束 道 |
| 10. オンボッケン (om bhūḥ kham) 信仰の研究 | 齋藤 彦 松 (梵字資料研) |
| 11. アティーシャ発掘の埋蔵本カクルマについて | 金子 英 一 (大 正 大) |
| 12. 仏教社会福祉論 | 清水 海 隆 (立 正 短 大) |
| 13. スリランカにおける地域開発と仏教 | 前田 恵 學 (愛知学院大) |

9月16日(日) 午前 (9:20~12:00)

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 14. スリランカ仏教 | 柏原 信 行 |
| 15. ランナー・タイにおけるスリランカ上座部仏教受容 | 宇治谷 顕 (名古屋音大) |
| 16. チベット仏教における戒律の受容について | 矢崎 正 見 (文教女短大) |
| 17. 「般若経」における十八不共仏法について | 山口 務 |
| 18. 『大品般若経』における智慧と無我について | 真田 康 道 (仏 大) |
| 19. 般若経における四句否定 | 渡辺 章 悟 |
| 20. 飲酒戒考 | 杉本 卓 州 (金 沢 大) |
| 21. 非思量再考 | 原田 弘 道 (駒 大) |

9月16日(日) 午後 (13:00~17:00)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 22. 慧沼の教学的特徴とその展開 | 上田 晃 圓 (龍 大) |
| 23. 李通玄の教判について | 稲岡 智 賢 (岡崎女短大) |
| 24. 「馬祖語録」の影響 | 長嶋 孝 行 (国会図書館) |
| 25. 宋朝禅と三教一致思想 | 長谷川 昌 弘 (愛知学院大) |
| 26. 中国浄土教における闡提廻心 | 宇野 禎 敏 (愛知学院大) |
| 27. 浄土経典としての『占察経』について | 坂上 雅 翁 (大 正 大) |
| 28. 『往生要集』への千観の影響 | 奈良 弘 元 (日 大) |
| 29. 法然門下における群疑論引用 | 金子 寛 哉 (大 正 大) |
| 30. 法然上人略伝の成立と流伝 | 菊池 武 (大 谷 大) |
| 31. 「真実」の所在 | 田代 俊 孝 (同 朋 大) |
| 32. 親鸞と般若思想 | 徳永 道 雄 (京 都 女 大) |
| 33. 親鸞における機法の関係 | 和田 真 雄 |

第 5 部 会 (221教室)

9月15日(土) 午前(10:00~12:00)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 空海の言語と創造性 | 松本高志 (東大) |
| 2. 親鸞の宗教的人格について | 加藤智見 (東京工芸大) |
| 3. 「即得往生義」について | 雲藤義道 (武蔵野女大) |
| 4. 教行信証における正信偈について | 橋本芳契 (北陸学院短大) |
| 5. 『教行信証』の仏性観 | 三明智彰 (大谷大) |
| 6. 仏教聖典・聖句集の編集と現代的意義 | 早島鏡正 (武蔵野女大) |

9月15日(土) 午後(13:00~15:20)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 7. 證空述『観経疏他筆鈔』の成立をめぐる諸問題 | 廣川堯敏 (大正大) |
| 8. 一遍における諸行の問題 | 早坂博 (東北福祉大) |
| 9. 日蓮の宗教における仏陀と神 | 渡辺宝陽 (立正大) |
| 10. 盤珪「不生」の周辺 | 小林圓照 (花園大) |
| 11. 西山休静の「四恩観」について | 申正午 |
| 12. 阿弥陀伝承の起源 | 松岡由香子 (NCC宗教研) |
| 13. 仏教における人間解放について | ルーベン L.F.アビト (上智大) |

9月16日(日) 午前(9:20~12:00)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 14. 良忠の念と声について | 永井隆生 (知恩院浄土宗学研) |
| 15. 良忠記主禪師の生涯と思想 | 藤吉慈海 (花園大) |
| 16. 一遍聖の人間観 | 渡辺喜勝 (米沢女短大) |
| 17. 真宗の信仰形態について | 前田至成 (相愛大) |
| 18. 日蓮における自己把握様式と時間認知の構造 | 笠井正弘 (西日本短大) |
| 19. 初期日蓮教団の研究 | 大久保雅行 (九大) |
| 20. 存覚義絶の問題 | 柳瀬彰弘 (大谷大) |
| 21. 教祖伝の言語と形式 | 林淳 (東大) |

9月16日(日) 午後(13:00~17:00)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 22. 一遍上人における宗教の世界 | 石岡信一 (時宗教学研) |
| 23. 盤珪の不生禪と説教方法 | 新保哲 (日比谷高) |
| 24. 傳法 | 坂内龍雄 |
| 25. ファビアン of 仏教理解について | 長谷川彰 (日大) |
| 26. 西周の教門論 | 小坂国継 (日大) |
| 27. 滝沢神学と禪の立場 | 西村恵信 (花園大) |
| 28. 明治の仏教教団形成期における結社活動 | 池田英俊 (旭川女短大) |
| 29. 「覚」系仏師試考 | 江口正尊 (東日本学園大) |
| 30. モリ供養と禪宗寺院についての一視点 | 渡部正英 (駒大高) |
| 31. 二十五三昧会に関する一考察 | 宮敏子 (東北大) |
| 32. 高野山の供花と花道 | 日野西真定 (高野山大) |
| 33. 仏教教団の変容 | 山ノ井大治 (大正大) |

第 6 部 会 (233教室)

9月15日(土) 午前(10:00~12:00)

1. 業思想と日本民族の宗教情念
2. 西田無学, 人と思想
3. 尾張南部地域における曹洞禅の展開について
4. 幕末における須弥山説攻防の一事例
5. 六口供僧と六波羅蜜
6. 三輪流神道と理趣経曼荼羅

河村孝照 (東洋大)
由木義文
佐藤悦成 (愛知学院短大)
金森西叡 (富山工高専)
月光善弘 (山形女短大)
八田幸雄 (関西学院大)

9月15日(土) 午後(13:00~15:20)

7. 「かたち」と「み」
8. 倉田百三晩年の思想と宗教
9. 宗教と文学
10. 小林秀雄における〈純粹な宗教的経験〉の問題
11. 西田哲学における「私と世界」の問題
12. 田辺宗教哲学に於ける永遠と歴史との行為的媒介性について
13. 神道と原罪観

中村生雄 (愛知大)
海辺忠治 (相愛大)
椿 實 (深川商高)
永藤武 (信州豊南女短大)
川村永子 (花園大)
尾崎誠 (東洋哲学研)
上田賢治 (国学院大)

9月16日(日) 午前(9:20~12:00)

14. 西行と伊勢信仰
15. 井上円了の「修身教会」をめぐる
16. 初期宗教弾圧の構造
17. 仏教済世軍の支部の構造
18. 女性教祖の分析的考察
19. 新資料に基づく入信前の浅原才市に関する研究
20. 霊友会の根元的生命論
21. 折口信夫の学問の原点

高木きよ子 (聖心女大)
三宅守常 (日大)
武田道生 (大正大)
藤井健志 (東大)
薄井篤子 (九大)
佐藤平 (大谷女大)
梅津礼司 (中央学術研)
山折哲雄 (歴史博)

9月16日(日) 午後(13:00~17:00)

22. 『元亨釈書』の構成とその独自性
23. 神身離脱の史的背景について
24. 大衆宗教の諸相 1. 仏教
25. 2. 神社神道
26. 邪馬台国と卑弥呼の問題
27. 奈良時代の天皇の葬儀形式に表れる多様性について
28. 「生類憐愍」について
29. イグナチオ・デ・ロヨラの宗教体験と「靈動弁別」について
30. イグナシオ・デ・ロヨラの服従論, その教会論的基礎について

黒川典雄 (神宮文庫)
華園聰麿 (東北大)
佐藤任
池田昭 (和歌山大)
道端良秀 (光華女大)
マセ・フランソワ (愛媛大)
山本春樹 (天理大)
越前喜六 (上智大)
小林紀由 (日大)

第 7 部会 (234教室)

9月15日(土) 午前 (10:00~12:00)

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. 春日神影図について | 石 倉 孝 祐 (国 学 院 大) |
| 2. 神社縁起に見る詩と真実 | 村 上 豊 隆 (鳴門市史編纂室) |
| 3. 神社縁起の一考察 | 藺 田 稔 (国 学 院 大) |
| 4. 山王七社の成立について | 佐 藤 眞 人 (国 学 院 大) |
| 5. 天照大神と山王神道 | 菅 原 信 海 (早 大) |
| 6. 国家神道体制下における天理教団の教義展開にみる二面性 | 早 坂 正 章 (天 理 大) |

9月15日(土) 午後 (13:00~15:20)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 7. 外宮先祭考 | 小 堀 邦 夫 (神宮研修所) |
| 8. 伊勢神宮の建築形制より見た飛鳥時代末期の思想と信仰 | 西 山 徳 (皇 学 館 大) |
| 9. 日前・国懸神宮の創始について | 松 前 健 (立 命 館 大) |
| 10. 文久二年の大国隆正 | 武 田 秀 章 (国 学 院 大) |
| 11. 火継ぎ神事の変容 (明治以降) | 平 井 直 房 (国 学 院 大) |
| 12. 『教部省記録』をめぐる二・三の問題 | 土 岐 昌 訓 (国 学 院 大) |
| 13. 神道と宗教の定義をめぐる | 安蘇谷 正 彦 (国 学 院 大) |

9月16日(日) 午前 (9:20~12:00)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 14. 北畠親房における神観の基調 | 白 山 芳 太 郎 (皇 学 館 大) |
| 15. 平安貴族社会と穢 | 三 橋 正 (大 正 大) |
| 16. 『文保記』の一考察 | 大 垣 豊 隆 (神 宮 文 庫) |
| 17. 兵主神について | 真 弓 常 忠 (皇 学 館 大) |
| 18. 陰陽道祭祀について | 岡 田 荘 司 (国 学 院 大) |
| 19. <梓弓> 説話と巫俗 | 池 見 澄 隆 (仏 大) |
| 20. 臓器提供と日本人の死生観 | 藤 井 正 雄 (大 正 大) |
| 21. 日本人の聖俗観 | 櫻 井 徳 太 郎 (駒 大) |

9月16日(日) 午後 (13:00~17:00)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 22. 離村者・帰村者と祖先祭祀 | 田 島 忠 篤 (上 智 大) |
| 23. 現代沖縄社会における先祖祭祀の変容 | 孝 本 貢 (明 大) |
| 24. 島根半島北岸漁村における位牌祭祀の実態 | 鈴 木 岩 弓 (島 根 大) |
| 25. 日本村落における基督教の変容 | 磯 岡 哲 也 (成 城 大) |
| 26. 巡礼 | 中 谷 弘 光 (愛 知 県 大) |
| 27. 明治期神道家にとっての「祖型」イメージ | 井 上 順 孝 (国 学 院 大) |
| 28. 神社整理と村落融合 | 櫻 井 治 男 (皇 学 館 大) |
| 29. 都市化と宗教 | 石 井 研 士 (東 大) |
| 30. 企業における神社祭祀 | 宇 野 正 人 (国 学 院 大) |
| 31. 都心の祭 | 佐 藤 信 行 (広 島 大) |
| 32. 雲仙修験の祭祀組織 | 根 井 浄 (大 谷 大) |
| 33. 修験道における験の思想 | 宮 家 準 (慶 大) |

第 8 部 会 (231教室)

9月15日(土) 午前(10:00~12:00)

1. コミットメントの場としての黒人霊歌とブルース
2. 南北アメリカのスピリチュアリズム
3. 神秘体験と演技
4. ランタース運動の仮装歌舞劇
5. 1669年パリ外国宣教会の受けた『宣教師への訓令』
6. 聖母迎えの習俗について

福島 睦子 (大 正 大)
 荒井 芳廣 (幾 徳 工 大)
 関 一 敏 (筑 波 大)
 木田 理文 (東 女 大)
 青山 玄 (南 山 大)
 植田 重雄 (早 大)

9月15日(土) 午後(13:00~15:20)

7. 古代北インドにおける仏塔擬人観の発達
8. ゴロアスター教の聖なる火と鳥葬に関する禁忌について
9. 沖縄石垣島在住華人の清明祭
10. 越中二上山築山行事考
11. 東南アジア華人社会の童乩 (Tang-ki) の治病儀礼について
12. 殷代の祖先祭祀
13. 中国龍山文化における頭骸崇拜の遺跡

松村 恒 (四天王寺IBU)
 中別府 温和 (九 大)
 窪 徳 忠
 由谷 裕哉 (慶 大)
 佐々木 宏幹 (駒 大)
 池澤 優 (東 大)
 池田 末利

9月16日(日) 午前(9:20~12:00)

14. 19世紀イギリスにおける民衆文化と宗教
15. 17世紀初頭における日本イエズス会の人的構成と評価について
16. ハッターライトに関する一考察
17. 中国古代の「古楽」に見る宗教的思惟
18. 台湾の一貫道
19. 蛇のアマテラス考
20. 平安時代中期に於ける神祇行政
21. 皇太神宮年中行事の一考察

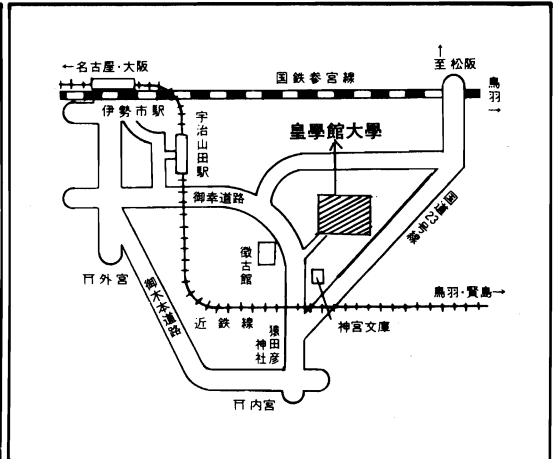
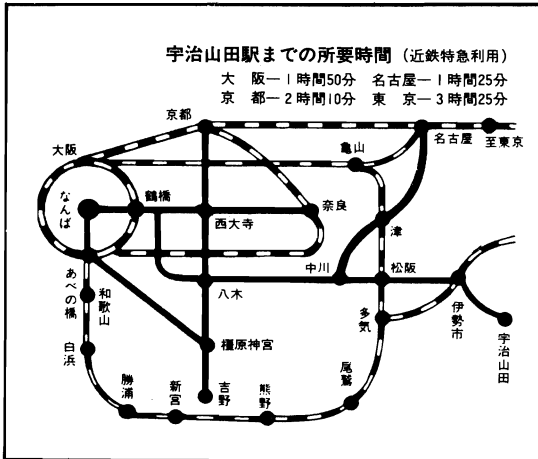
山中 弘 (筑 波 大)
 宮崎 賢太郎 (長崎純心女短大)
 坂井 信生 (九 大)
 栗原 圭介 (大東文化大)
 篠原 寿雄 (駒 大)
 佐久間 光昭
 小松 馨 (国 学 院 大)
 鎌田 純一 (皇 学 館 大)

9月16日(日) 午後(13:00~17:00)

22. “御座”とその依頼内容について
23. 「飯縄信仰」の問題
24. 生駒の神々 1. 概況
25. 2. 修験道
26. 3. 朝鮮寺
27. 伊勢志摩地方における盆行事 1. 現状と特色
28. 2. 朝熊山の塔婆供養
29. 3. 寺院の役割
30. 4. 松尾・河内の柱松行事
31. 宗教文化統合に関する研究

菅原 壽清 (足 利 工 大)
 高橋 涉 (宮城学院女大)
 大村 英昭 (阪 大)
 沼田 健哉 (桃山学院大)
 飯田 剛史 (富 山 大)
 八幡池 崇憲 (愛知学院大)
 赤 憲 昭 (愛知学院大)
 春日井 眞英 (名城大)
 木村 登次 (愛知学院大)
 竹内 堅丈 (愛知学院大)
 岡 島 秀隆 (愛知学院大)
 川上 光明 (愛知学院大)
 櫛田 明彦 (愛知学院大)
 野村 暢清 (九 大)

交通機関



学園概要

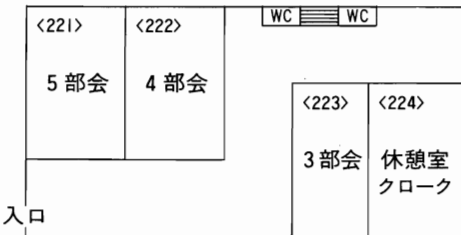


研究発表会場 (2号館)

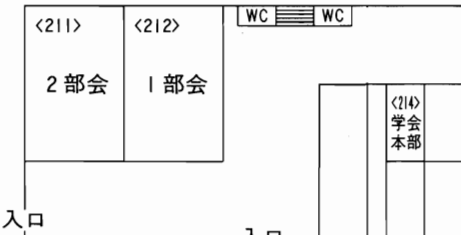
3階



2階



1階



駅	行先	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
平日	特急	難波					●46	●46	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45
	上本町		サ18 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50
	京都			12カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ
休日	快速	上本町	45	33	29									34	34	34	34	35	38		
	急行	上本町				34	34	34	34	34	34										
	名古屋		2 20 39	5 5	5 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3
平日	名張	13																			
	四日市						(日曜) 5														8
	中川	33	9 23 43 56	13 24 37 45	5 23 38 52	30 54	19	19	19	19	19	5	5	5	5	5	5	5	7	17	40
	明星			56	16	36					5										8
	宮町				18	37		1	31	31						20	37	42			10 35

駅	行先	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
平日	特急	難波	カ58				●46	●46	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	●45	
	上本町		サ18 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	サ28 カ50	
	京都			12カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	10カ	
休日	快速	上本町	45	32	29									34	34	34	35	38			
	急行	上本町				34	34	34	34	34	34										
	名古屋		7 35 50	5 5	5 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	3 3	
平日	名張	26																			
	四日市						(日曜) 5													8	
	中川	52	28 45	2 24 45 52	5 30 52	30 54	19	19	19	19	19	5	5	5	5	5	5	5	7	17	40
	明星		9	13					5					40							8
	宮町						36	32	1	32	32					57	37	42			10 35

備考	停車
特急	難波ゆき = 伊勢市・松阪・中川・名張・八木・鶴橋・上本町 (●印は鶴橋・上本町) 上本町ゆき = 伊勢市・松阪・中川・名張・八木・鶴橋 京都ゆき = 伊勢市・松阪・八木・西大寺 名古屋ゆき = 伊勢市・松阪・中川・津・白子・四日市・桑名 (●印はノンストップ)
快速	上本町ゆき = 伊勢市・松阪・中川・榑原温泉口・東青山・西青山・伊賀上津 青山町・伊賀神戸・桔梗が丘・名張・榑原・桜井・八木・高田・鶴橋
急行	上本町ゆき = 伊勢市・松阪・中川・榑原温泉口・東青山・西青山・伊賀上津 青山町・伊賀神戸・美旗・桔梗が丘・名張・赤目口・三本松 室生口大野・榑原・桜井・八木・高田・布施・鶴橋
名古	屋ゆき = 伊勢市・松阪・中川・久居・津新町・津・江戸橋・白子・若松・塩浜 四日市・富田・桑名・弥富
備考	<ul style="list-style-type: none"> サ印は榑原温泉口に停車 カ印は伊賀神戸に停車 ミ印は宮町に停車 キ印は八木で京都ゆき特急に接続 ナ印は八木で難波ゆき特急に接続 サ印は八木で西大寺ゆき特急に接続 快印は快速急行

会 場 案 内

理 事 会：	倉陵会館（大会議室）
評 議 員 会：	倉陵会館（大会議室）
学会賞選考委員会：	倉陵会館（第1会議室）
編 集 委 員 会：	倉陵会館（第1会議室）
公 開 講 演 会：	記念講堂
開 会 式・総 会：	2 号 館（2 3 1 教室）
懇 親 会：	倉陵会館（食 堂）
記 念 写 真 撮 影：	記念講堂前広場

研 究 発 表 会 場

第 1 部 会：	2 1 2 教室（2 号館・1 階）
第 2 部 会：	2 1 1 教室（2 号館・1 階）
第 3 部 会：	2 2 3 教室（2 号館・2 階）
第 4 部 会：	2 2 2 教室（2 号館・2 階）
第 5 部 会：	2 2 1 教室（2 号館・2 階）
第 6 部 会：	2 3 3 教室（2 号館・3 階）
第 7 部 会：	2 3 4 教室（2 号館・3 階）
第 8 部 会：	2 3 1 教室（2 号館・3 階）
大 会 本 部：	教員控室（3 号館・1 階）〈Tel. 内線485〉
学 会 本 部：	2 1 4 教室（2 号館・1 階）
会 員 控 室：	2 2 4 教室 B（2 号館・2 階）
夕 口 一 夕：	2 2 4 教室 A（2 号館・2 階）
受 付：	2 号館入口
食 堂：	倉陵会館（15・16両日 11:30~13:30）
喫 茶：	倉陵会館（15日 10:30~14:00） （16日 10:00~16:00）